

講習の名称	教育の最新事情		
開催日	平成26年8月18日(月)	定員	80名
主な受講対象者	小・中・高等学校教諭		
担当講師	長島 康雄(経済学部教授)		
講習の概要	教職についての省察 学校の内外における連携協力についての理解		
講習計画	09:30～10:30 (60分)	教育法規の視点からみた教職の位置づけ 教育基本法をはじめとする教育法規の視点から教職員のあるべき姿と身につけるべき力量について再確認する。	
	10:30～10:40	休憩	
	10:40～11:40 (60分)	道德教育の充実に向けた省察 道德教育の歴史的な展開をふまえ、現代社会を生き抜くための基礎を形成する道德教育のあり方を理解するとともに、今後の展望について検討する。	
	11:40～11:50	休憩	
	11:50～12:50 (60分)	学校組織マネジメントの視点からみた教師の力量形成 学校組織マネジメント演習を通して、学校組織、自らの果たすべき役割などを再確認し、教職員の力量アップのための取り組みについて省察する。	
	12:50～13:40	昼食休憩	
	13:40～14:40 (60分)	学校における防災教育・安全教育の課題と対応 非常変災時における学校に求められる役割と、児童生徒の安全確保や学校の内外の危機管理上の課題を事例を通して検討する。	
	14:40～14:50	休憩	
	14:50～15:50 (60分)	保護者・地域社会との連携と学校に寄せられるクレーム対応 学校・家庭・地域社会が連携して対応するために必要となる教職員の姿勢やコミュニケーション能力について再認識する。	
	15:50～16:00	休憩	
	16:00～16:15 (15分)	まとめ 本講義のポイントのまとめ。	
	16:15～17:00 (45分)	試験 筆記試験を行います。	
17:00～17:10	事後評価アンケート		
成績評価の観点	(1)学校をめぐる今日的課題、特に教育関連法規ならびに道德教育のあり方について理解できたか。 (2)学校内外での様々な諸問題について、学校組織マネジメントの視点から自らの役割を認識し、組織的対応の重要性を理解できたか。 (3)地域の一部としての学校の役割と児童生徒の安全確保など具体的な危機管理の課題と対応について理解できたか。		
備考	(1)参考資料等は講習当日配布する。 (2)受講生は、一人一人、自らが勤務する職場の課題を明確にしておくことが望ましい。 (3)受講生は、一人一人、学校内外の連携協力等について問題意識を明確にしておくこと。		

講習の名称	教育の最新事情		
開催日	平成26年8月19日(火)	定員	80名
主な受講対象者	小・中・高等学校教諭		
担当講師	水野 考(経済学部准教授)		
講習の概要	子どもの変化についての理解 教育政策の動向についての理解		
講習計画	09:30～10:30 (60分)	経済格差と子どもの生活 近年の経済状況を踏まえ、子どもの置かれている状況がどう変わってきたのかを把握する。	
	10:30～10:40	休憩	
	10:40～11:40 (60分)	学力保障と教育政策 近年の子どもの学力の特徴と関連した教育政策の動向を把握する。	
	11:40～11:50	休憩	
	11:50～12:50 (60分)	からだの変化と教育政策 子どもの運動能力や、体の発達状況の変化をおさえたうえで、関連した教育政策の動向を把握する。	
	12:50～13:40	昼食休憩	
	13:40～14:40 (60分)	子どもの心と教育政策 心の教育と関連した教育政策の同国について把握する。	
	14:40～14:50	休憩	
	14:50～15:50 (60分)	教員組織と教育政策。 教師のストレスやバーンアウト問題を背景に、組織や権限の見直しが進んでいます。関連した政策の動向を把握する。	
	15:50～16:00	休憩	
	16:00～16:15 (15分)	まとめ 本講義のポイントのまとめ。	
	16:15～17:00 (45分)	試験 筆記試験を行います。	
	17:00～17:10	事後評価アンケート	
成績評価の観点	子どもの変化と教育政策の動向を理解できたか。		
備考			